

2022年度長野米カップ第16回長野県小学生バレーボール大会 県大会競技上の注意事項

1 競技規則について

- この大会は、2022年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール規則を採用します。
- 全試合3セットマッチとします。
- 使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会が公認する合成皮革軽量4号ボールを使用します。男子・女子・混合とも「モルテンボール (V4M5000-L)」とします。空圧については6人制競技規則に準ずる(基本的は305hpa)。
- 空気圧は基本試合前に確認する、競技委員、審判委員の協力にて行います。

2 試合の進行について

- 監督会議・審判ミーティング中について
監督会議・審判ミーティング中はボールの使用は不可であるが全チームによるアップ時間とする。
審判ミーティング終了後、総合体育館は開会式を行う。大豆島体育館は第1試合の準備を行う。
- 総合体育館(男子・女子(C・Dコート)混合)について
開会式終了後、第1試合の2チームによる15分間のボールを使用するの合同練習とし、プロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。第1試合終了後5分間をコートチェックの時間とし(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)、その後第2試合の2チームによる15分間のボールを使用するの合同練習とし、プロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。
第3試合以降は、前試合終了後5分間をコートチェックの時間とし(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)、その後当該試合の2チームによる10分間のボールを使用するの合同練習としプロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。
メインコート(A・B・C)において第1試合開始時に始球式を行います。
- 大豆島体育館(女子(F・Gコート))について
審判ミーティング終了後、第1試合の2チームによる15分間のボールを使用するの合同練習とし、プロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。第1試合終了後5分間をコートチェックの時間とし(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)、その後第2試合の2チームによる15分間のボールを使用するの合同練習としプロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。
第3試合は、前試合終了後5分間をコートチェックの時間とし(ベンチ等の消毒作業時間を含む・ボール使用は禁止)、その後当該試合の2チームによる10分間のボールを使用するの合同練習としプロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。
第3試合で勝利したチームは、総合体育館へ移動する。
- 全試合とも合同練習終了後両チーム選手は全員一旦ベンチに下がること。
- 全試合とも各セット終了後必ずベンチ等の消毒作業を行い、コートチェンジを行うこと。また、試合終了時においてもベンチ等を消毒後速やかにベンチを開けること。
- テクニカルタイムは、第1・第2セットはどちらかのチームが11点先取した時点、第3セットは、どちらかのチームが8点先取し、コートチェンジをした時点で行う。

3 エントリーについて

- エントリーについては、有効に登録された選手とし、監督会議時に構成メンバー表を提出願います。

4 チーム編成、服装について

- ベンチには監督（成人）、コーチ、マネージャー各1名選手14名以内とします。
- 監督、コーチ、マネージャー章は各チームで用意し必ず左胸に付けること。
また、ベンチ内の資格保持者全員試合中、資格証明書、県小連指導者登録済証を胸に掲げること。
また、チームスタッフは本大会申し込時までにJVA-MRSに登録されている者として。服装に付いては統一されていること。
- 小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。また、Tシャツの色は他のベンチスタッフと同じような色でなくても良い。
- アンダーウエアを着用する場合はユニフォームの袖や裾、首などからはみ出してはならないが、本大会は冬場での大会であり、半袖のユニフォームからアンダーウエアがはみ出てもよい。ただし、全員が同じ色であること。
- 公式練習時の補助（ボール拾い等）はベンチスタッフと選手が行い、その他の者が補助を行うことはできない。

5 競技中の遵守べき事項

- 「コロナ下での大会開催マニュアル（2022.10.10改定）」の別紙「参加者が遵守すべき事項（選手・チームスタッフ・応援者の義務）」を遵守すること。
本内容を遵守できない者及びチームには、会場への入場を拒否したり、途中退場を求めたりすることがあります。
チーム責任者は、必ず本内容を参加者（応援者含む）に周知・徹底すること。
- ビデオ撮影については、自チームの試合のみとする。但し、他の試合を撮影する場合は該当するチーム監督の了承を取ること。
- 写真撮影時のフラッシュはゲームの妨げになりますので禁止となります。

6 ワイピングについて

- 試合中のワイピングは、選手各自が小さなタオルを持って速やかに行うこと。
- モップ使用のワイピングは、タイムアウト時、セット間にベンチの選手が行うこと。
時間の関係上センターライン側から行う。（監督さんから試合前に指導をお願いします）また、審判員の指示があった場合は随時行うこと。

以上